

仕様書（別紙）

医薬品データベース更新に係る業務内容等は下記の通りとする。

- 1 データベース提供
 - 1.1 データベースは DVD-ROM にて提供する。更新作業は発注者にて実施する。
- 2 データベース更新
 - 2.1 5年間で60回の更新を実施する。
- 3 データベースが適用されるシステムは下記の2種類となる。
 - 3.1 【調剤支援システム Sphere 処方チェックシステム IRIS】
 - 3.2 【服薬指導支援システム CP-MapWeb！/DI 検索】

4 【調剤支援システム Sphere 処方チェックシステム IRIS】に適應されるデータベース種類は下記のとおり。

- 4.1 相互作用（医療用）チェック用
- 4.2 相互作用(飲食物等)
- 4.3 配合変化(添付文書準拠)データ
- 4.4 重複投与チェック用データ(成分重複)
- 4.5 配合変化チェックデータベース（注射薬配合変化資料準拠版）
- 4.6 適應症×禁忌チェック用データ
- 4.7 投与日数制限チェック用データ
- 4.8 投与日管理データ
- 4.9 薬品アレルギーチェック用データ
- 4.10 飲食物・薬品添加物アレルギーチェック用データ
- 4.11 妊産婦・授乳婦投与チェック用データ
- 4.12 投与年齢（小児・高齢者等）チェック用データ
- 4.13 処置行為（透析・手術・物理的療法）と薬品チェック用データ
- 4.14 薬剤識別データ
- 4.15 重大な副作用データ
- 4.16 医薬品規格マスタ（新版）
- 4.17 後発品選択支援データベース（改正対応版）
- 4.18 薬剤情報テキスト版データベース
- 4.19 病態-医薬品投与チェック用データ
- 4.20 投与量チェック用データ 拡大版（新版）
- 4.21 適應症データベース
- 4.22 ハイリスク薬管理データベース
- 4.23 YJ 変換新旧データ
- 4.24 成分／系統重複・医薬品アレルギーチェックデータベース
- 4.25 薬効分類データベース
- 4.26 HOT コード管理データベース
- 4.27 医薬品収載区分データベース
- 4.28 医薬品英名データベース
- 4.29 過誤防止医薬品データ
- 4.30 MDB 版医薬品マスタ
- 4.31 MDB 版一般名処方マスタ
- 4.32 包装単位データベース
- 4.33 腎障害時の医薬品投与データ
- 4.34 ドーピング防止チェック用データ

4.35 調剤上の注意データベース

4.36 自動車運転注意データベース

5 【服薬指導支援システム CP-MapWeb！/DI 検索】に適応されるデータベース種類は下記のとおり。

- 5.1 MDB 医薬品マスタ
- 5.2 ハイリスク薬管理データベース（特に安全管理が必要な医薬品）
- 5.3 相互作用（医療用医薬品）チェック用データ
- 5.4 成分／系統重複・医薬品アレルギーチェックデータベース
- 5.5 矛盾処方チェック用データ
- 5.6 既往症禁忌チェック用データ
- 5.7 配合変化チェック用データ
- 5.8 長期投与日数チェック用データ
- 5.9 妊産婦・授乳婦投与チェック用データ
- 5.10 投与年齢（小児・高齢者等）チェック用データ
- 5.11 処置行為（透析・手術・物理的療法）と薬品チェック用データ
- 5.12 異常検査値-副作用チェックデータ
- 5.13 薬剤情報提供文書データ
- 5.14 薬剤画像データ（じほう製）
- 5.15 お薬手帳用データ（併用禁忌、重要な併用注意、飲食物・生活）
- 5.16 薬剤別服薬指導ガイダンスデータ
- 5.17 POS テンプレートデータベース
- 5.18 プロブレムSOAPデータベース
- 5.19 患者情報・処方監査からのプロブレムプラン抽出データベース"
- 5.20 薬剤識別データ
- 5.21 添付文書テキストデータ（JAPIC 製）
- 5.22 添付文書PDFデータ（JAPIC 製）
- 5.23 代替薬検索：治療薬分類データ

以上